

## 令和4年度 松戸市国民健康保険特別会計 補正予算(第1回)

(単位:千円)

歳入科目	予算現額	補正額	補正後の額	備考
1. 国民健康保険料	9,348,674		9,348,674	
一般・医療・現年分	6,455,808		6,455,808	
一般・後期・現年分	1,850,450		1,850,450	
一般・介護・現年分	652,403		652,403	
一般・医療・滞納繰越分	283,912		283,912	
一般・後期・滞納繰越分	71,729		71,729	
一般・介護・滞納繰越分	34,186		34,186	
退職・医療・現年分	6		6	
退職・後期・現年分	3		3	
退職・介護・現年分	4		4	
退職・医療・滞納繰越分	114		114	
退職・後期・滞納繰越分	31		31	
退職・介護・滞納繰越分	28		28	
2. 一部負担金	4		4	
3. 使用料及び手数料	1		1	
4. 国庫支出金	1	655	656	
災害臨時特例補助金	1	655	656	災臨(震災・率2/10) 656
5. 県支出金	29,574,017	674,366	30,248,383	
保険給付費等交付金(普通交付金)	28,931,107	653,189	29,584,296	療養給付費の不足 653,189
保険給付費等交付金(特別交付金)	642,910	21,177	664,087	災臨(震災・率8/10) 2,627 コロナ減免(率10/10) 7,000 コクホライン 165、賦課限度額 385
(うち保険者努力支援分)	222,242		222,242	
(うち特別調整交付金分)	87,196	19,177	106,373	病院事業への繰出分 9,000
(うち都道府県繰入金)	223,492	2,000	225,492	病院事業への繰出分 2,000
(うち特定健康診査等負担金)	109,980		109,980	
6. 財産収入	2		2	
7. 繰入金	4,160,843	1,241,276	5,402,119	
保険基盤安定繰入金(保険料軽減分)	1,116,898	38,352	1,155,250	後期分の均等割保険料を引き上げたため
保険基盤安定繰入金(保険者支援分)	787,485	24,255	811,740	1人当たり保険料算定額が上昇したため
未就学児均等割保険料繰入金	23,052	△1,984	21,068	軽減被保険者数が当初予算に比べ減少したため
職員給与費等繰入金	684,802		684,802	
出産育児一時金繰入金	106,400		106,400	
特定健康診査等繰入金	285,937	△385	285,552	特別交付金(保険者努力支援分)の対象分を除外
その他一般会計繰入金	401,211	1,127,252	1,528,463	令和3年度実質収支に伴う減343,874、基金積立金の増1,471,126
財政安定化支援事業繰入金	0	53,786	53,786	60~74歳の被保険者数に応じ繰り入れ
財政調整基金繰入金	755,058		755,058	
8. 繰越金	300,000	332,739	632,739	
その他繰越金	300,000	332,739	632,739	令和3年度実質収支 632,739
9. 諸収入	23,234		23,234	
その他諸収入	23,133		23,133	
指定公費負担医療分	100		100	
滞納処分費	1		1	
歳入合計	43,406,776	2,249,036	45,655,812	

歳入合計-歳出合計= 0

歳出科目	予算現額	補正額	補正後の額	備考
1. 総務費	702,140	550	702,690	
一般管理費	579,842	165	580,007	コクホライン様式追加 165
連合会負担金	8,085		8,085	
賦課徴収費	112,961	385	113,346	賦課限度額変更システム改修 385
滞納処分費	734		734	
運営協議会費	518		518	
2. 保険給付費	29,125,287	653,189	29,778,476	
一般・療養給付費	24,775,501	653,189	25,428,690	療養給付費の不足 653,189
退職・療養給付費	1,000		1,000	
一般・療養費	337,633		337,633	
一般・療養費・指定公費分	100		100	
退職・療養費	100		100	
審査支払手数料	61,610		61,610	
一般・高額療養費	3,748,863		3,748,863	
退職・高額療養費	100		100	
一般・高額介護合算療養費	6,000		6,000	
退職・高額介護合算療養費	100		100	
一般・移送費	180		180	
退職・移送費	20		20	
出産育児一時金	159,600		159,600	
出産育児一時金支払手数料	80		80	
葬祭費	32,000		32,000	
傷病手当金	2,400		2,400	
3. 国民健康保険事業費納付金	13,080,104		13,080,104	
一般・医療給付費分	8,597,158		8,597,158	
退職・医療給付費分	267		267	
一般・後期高齢者支援金等分	3,135,349		3,135,349	
退職・後期高齢者支援金等分	5		5	
介護納付金分	1,347,325		1,347,325	
4. 共同事業拠出金	24		24	
共同事業拠出金	24		24	
5. 保健事業費	395,917		395,917	
特定健康診査等業務	332,778		332,778	
人間ドック助成業務	42,300		42,300	
特定健康診査啓発業務	11,944		11,944	
保健衛生普及事業	8,895		8,895	
6. 基金積立金	1	1,471,126	1,471,127	基金積立金の増 1,471,126
7. 諸支出金	73,303	124,171	197,474	特定健康診査等負担金返還金 増3,047 災害臨時特例補助金返還金 増35,536 一般会計精算金 増74,588 病院事業への繰入金 増11,000
8. 予備費	30,000		30,000	
歳出合計	43,406,776	2,249,036	45,655,812	

## 令和4年度 松戸市国民健康保険特別会計補正予算（第1回）（案）概要

## ●歳出補正

[単位：千円]

1. 総務費	550
一般管理費 未就学児均等割保険料軽減に対応するための国保事業報告システム改修	165
賦課徴収費 賦課限度額の変更に伴うシステム改修	385
2. 保険給付費	653,189
一般・療養給付費 保険者負担である7割分を医療機関に支払うためのもの	653,189
6. 基金積立金	1,471,126
基金積立金 令和5年度の保険料不足を補填するべく基金を活用するための積み立て	1,471,126
7. 諸支出金	124,171
国・県等返還金	38,583
令和3年度の特別交付金（特定健康診査等負担金）の超過交付分	3,047
令和3年度の災害臨時特例補助金の超過交付分	35,536
一般会計精算金 令和3年度一般会計繰入金（法定内繰入金）の超過繰入分	74,588
病院事業繰入金 病院事業の一部経費が、特別調整交付金及び都道府県繰入金として交付されるため繰り出すもの	11,000

## ●歳入補正

[単位：千円]

4. 国庫支出金	655
災害臨時特例補助金（震災分） 東日本大震災の被災に伴う療養給付に係る一部負担金の免除及び保険料の減免額の10分の2	655
5. 県支出金	674,366
普通交付金 歳出である保険給付費の療養給付費に対して	653,189
特別交付金 特別調整交付金	19,177
①災害臨時特例補助金（震災分）の対象経費の10分の8	2,627
②新型コロナウイルス感染症に伴う保険料減免額の10分の10（全額）	7,000
③未就学児均等割保険料軽減に対応するための国保事業報告システム改修	165
④賦課限度額の変更に伴うシステム改修	385
⑤国民健康保険の直営診療施設による健康管理事業及び医師、看護師、保健師等の確保対策に対して	9,000
特別交付金 都道府県繰入金 国民健康保険診療施設を設置している市町村に対して	2,000
7. 繰入金	1,241,276
保険基盤安定繰入金（保険料軽減分） 後期分の均等割保険料を引き上げたため	38,352
保険基盤安定繰入金（保険者支援分） 1人当たり保険料算定額が上昇したため	24,255
未就学児均等割保険料繰入金 軽減被保険者数が当初予算に比べ減少したため	△ 1,984
特定健康診査等繰入金 特別交付金(保険者努力支援分)の対象分を除外	△ 385
その他一般会計繰入金	1,127,252
令和3年度決算の実質収支額が632,739千円であったため、一部財源更正をするもの	△ 343,874
令和5年度の保険料不足を補填するべく基金を活用するための積み立ての原資として	1,471,126
財政安定化支援事業繰入金 国からの繰出基準の決定に伴い増額するもの	53,786
8. 繰越金	332,739
その他繰越金 令和3年度決算の実質収支額を、前年度繰越金として計上するもの	332,739